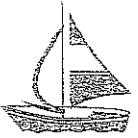


学校だより 8-9月号



ふたみにし



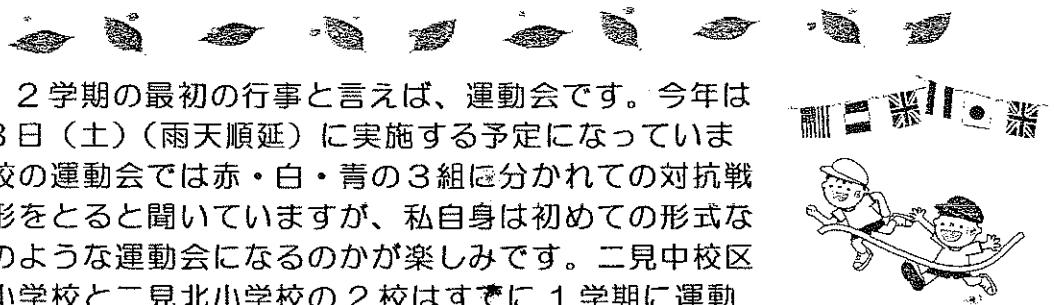
2019年(令和元年)8月26日

2学期のスタートを気持ちよく。

校長 大蔵 太



明石市内小中学校すべてが本日8月26日で2学期がスタートしました。子どもたちをはじめ、教職員たちも9月1日が2学期の始業式として長い間あたりまえのようにしていたので、若干の戸惑いを感じているかもしれません。しかし、他府県や本県他市においては数年前から夏季休業日の短縮を実施しているところも多く、全国的にも大きな流れになっているようです。当面は暑い中の登下校となるので本校としては子どもたちのスムーズな学校生活への適応を考え、最初の1週間は午前中のみの短縮授業としました。もし、夏休み中に不規則な生活リズムを送っていたとしたら、この1週間で生活リズムを立て直してもらいたいと思います。夏休みの楽しかった思い出話をみんなで語り合い気持ちよく2学期のスタートが切れるよう応援したいと思っています。



さて、2学期の最初の行事と言えば、運動会です。今年は9月28日(土)(雨天順延)に実施する予定になっています。本校の運動会では赤・白・青の3組に分かれての対抗戦という形をとると聞いていますが、私自身は初めての形式なのでどのような運動会になるのかが楽しみです。二見中校区の二見小学校と二見北小学校の2校はすでに1学期に運動会を実施しているので、観覧させてもらいましたが、どちらも学校独自の工夫を凝らした運動会を実施していました。二見西小学校らしい元気いっぱいのみんなで協力し合える運動会を作り上げていきたいと思います。そのためには練習から本番まで真剣に取り組み、集中した本気の演技をめざしてほしいと思います。そもそも運動会は学校行事であると同時に学校と地域や保護者が絆を深める伝統行事の要素を含んでいます。「今年も運動会を楽しみにしています。」「家族全員で応援にいきます。」等の嬉しい声が聞かれ、それが子どもたちの励み、やる気につながっています。これから子どもたちは第22回運動会を大成功させようと仲間とともに、目を輝かせながら練習に励み、心と体を鍛え、技を磨いていきます。私たちも日々の練習の中で、子どもたちの確かな成長を実感しつつ、がんばる子どもたちの思いに応えていこうと、安全にも配慮しながら一生懸命練習に取り組んでいきます。健康は栄養と休息無くしては持続できませんので、どうか各ご家庭におかれましても、子どもたちへの心と体のケア・体調管理をよろしくお願い致します。

8.9月行事予定

日	曜	主な行事	下校時刻の変更
26	月	始業式	11:40 下校
27	火	特別時間割④	12:20 下校
28	水		
29	木	図書館司書来校日	
30	金		↓
31	土		
1	日		
2	月	給食開始 ALT来校日	
3	火		
4	水	委員会⑥	4年 14:30下校
5	木	火災避難訓練 代表委員会 ALT・図書館司書来校日	
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	ロング集会 SC来校日 教育実習開始(~10/4)	
10	火		
11	水	図書館司書来校日	
12	木	ALT来校日	
13	金	子ども安全の日 リサイクルの日 ALT来校日	
14	土		
15	日		
16	月	敬老の日	
17	火		
18	水		
19	木	図書館司書来校日	
20	金	月曜校時 運動会係児童打ち合わせ⑥	3・4年 14:30下校
21	土		
22	日		
23	月	秋分の日	
24	火	教育相談日	
25	水		
26	木	図書館司書来校日	
27	金	運動会準備⑤⑥	1~4年 13:30下校 5・6年、応援団 15:30下校
28	土	運動会(8時50分 入場行進開始)	
29	日	運動会予備日	
30	月	代休	

【10月の行事予定】

1日 弁当日 2日 朝会 委員会 9日 代表委員会 16日 月曜校時 特別支援学級合同運動会
18日 授業参観⑤ 学級懇談会 21日 集会 23日 クラブ⑥

5年生

4泊5日の自然学校をふりかえって

一組

ぼくが、自然学校で学んだことは、二つあります。一つ目は、笑顔です。何事も笑顔でチャレンジしていました。そのことであきらめずにがんばれるからです。二つ目は、協力です。みんなで協力すると、何事でもやりこえて、最高の力がはつきできるからです。砂の造形やアドベンチャーラリーでも、班のみんなで協力することでそれらのことをなしとげられました。これからもいろんな人と協力して、物事をなしとげたいなと思いました。

わたしは、自然学校で「協力」ということを学びました。

一つ目は、カッター研修での協力です。十五トンもあるカッターを一人でこぐことはできないけれど、みんなで力を合わせてこぐことができたからです。このことから、みんなと息を合わせることがとても大切だと思いました。

二つ目は、砂の造形です。なぜなら、砂の造形も力を合わせないとできないからです。みんなで力を合わせて作りたいと思っていた作品が完成した時の達成感は、とても大きなものでした。作品はとてもいい思い出になりました。

二組

ぼくが自然学校で学んだことは、二つあります。一つ目は、移動です。集合するときなど、いつも十分前行動することが大事だと思いました。それをすることで、早めに行動でき、気持ちよく過ごせることがわかりました。二つ目は、協力ときずなです。協力することで、友だちとのきずなも深まつたと思います。これらの学んだことを生活で活かしていくうと思いません。

自然学校で学んだことは、二つあります。一つ目は、協力です。カッター研修は、みんなと息を合わせてこがないと、前に進まないので、協力が必要だとわかりました。二つ目は、気づく心です。誰かが話しているときはしっかりと聞いたり、次の活動の準備をしたり、時間を守ったりできました。これらの学校生活でも活かしていきたいです。

三組

ぼくは、自然学校でいろんなことを学び得ることができました。仲間との協力、助け合い、そしてたくさんの人との関わりを学びました。

自然学校では、自分たちのことは自分たちでしないといけません。それでも周りの人たちに助けてもらわないといけないこともあります。その中で協力や助け合いができる、友だちやリーダーさん、先生たちとの思い出もいっぱいできました。

自然学校で学んだことは、これから学校生活でも活かしていきたいです。

令和元年度 第22回運動会に向けて

体育担当 八木 智也

運動会は、非日常的なパワーであふれかえります。お家の方や地域の方々、友だちの応援を背に受けることで子どもたちはやる気を倍増させ、演技に挑みます。そのときに見せる、必死に演技する眼差し、成し遂げた笑顔、一生懸命やったからこそ流す悔し涙、自分の組の勝利に向けて応援する姿など、それぞれにドラマが生まれます。だから、運動会は子どもたちにとって面白くて、楽しくて、忘れられない活動となってきたのです。

華やかさ・驚き・スリル・興奮・・・。

笑顔・涙・歓声・・・。

様々な要素が一つになって『運動会』という独特の世界を作り出します。子どもたちは夏休みが明けて間もなく、暑い中での練習に取り組むことになります。たくさんの練習を通して、子どもたちは成長し、学級・学年の団結力も高まっていきます。1年生にとっては初めての運動会。6年生にとっては小学校生活最後の運動会。子どもたち一人一人にいろいろな思いがあるはずです。いろいろな思いをもった子どもたちは、最高の演技をするために、毎日の練習に全力で取り組んでくれるものと期待しています。

お家の方の目の前で、誰もが主人公、誰もがみんな大活躍です！

「フレッシュ、フレッシュ、赤組」「フレッシュ、フレッシュ、白組」「ガンバレ、ガンバレ、青組」

全員が盛り上がる運動会になりますよう、各ご家庭でも練習の様子を聞いていただき、励ましてあげてください。その度に子どもたちは勇気づけられ、すばらしい演技に結びつくと思います。どうぞよろしくお願ひします。

予定種目（詳しいプログラムは後日お配りします）

1年	→ 折り返しリレー	競争演技	玉入れ
2年	→ 折り返しリレー	表現演技	
3年	→ リレー	競争演技	綱引き
4年	→ リレー	表現演技	
5年	→ リレー	競争演技	騎馬戦
6年	→ リレー	組体操	
全校	→ ラジオ体操	大玉送り	応援合戦

組

1組 → 赤組

2組 → 白組

3組 → 青組